

戦 評

大会名 第4回 東日本ブロッククラブバレーボール選手権大会

期日: 平成29年10月22日

会場: 千厩体育館

男子決勝戦

岡崎建設Owls (岩手県) 2 { 25 — 23
—
25 — 22 } 0 DAITO Club (埼玉県)

試合時間 0 時間 43 分

主 審 杉村 友雄 (秋田県)

副 審 岡村 尚文 (青森県)

戦 評

決勝戦は、前年度優勝のDAITO Club(埼玉県)と今年8月の全日本クラブカップ男子選手権大会優勝の岡崎建設Owls(岩手県)の対戦となった。

第1セット序盤DAITO Clubの14番セッター小澤を中心としたコンビバレーでリードしていたが、岡崎建設Owlsは9番西村の強力なジャンプサーブから追いつき一進一退の攻防戦となったが、最後は地力に勝る岡崎建設Owlsが第1セットを先取した。

第2セットスタートは、DAITO Club34番島田と40番安井の攻撃から盛り上げ、4番キャプテン竹内のサービスエースにより序盤をリードする展開となるが、ここから岡崎建設Owlsは全日本チャンピオンの意地を見せ、5番石川、17番太野らの巧みな攻撃と9番西村の活躍で逆転。

試合巧者の岡崎建設Owlsが必死に粘りを見せるDAITO Club振り切って初優勝を飾った。

今大会の優秀選手賞は岡崎建設Owls西村優輝選手、敢闘選手賞はDAITO Club小澤朋弘選手が受賞した。

戦評者 小野寺 智(岩手県)

岩手県クラブバレーボール連盟

戦 評

大会名 第4回 東日本ブロッククラブバレーボール選手権大会

期日: 平成29年10月22日
会場: 千厩体育館

女子決勝戦

NEO AKITA (秋田県)	2	$\left\{ \begin{array}{l} 25 - 12 \\ \text{---} \\ 25 - 6 \end{array} \right\}$	0	リトルウィッチーズ (岩手県)
試合時間 0 時間 34 分				

主 審 菅原 潤 (新潟県)

副 審 古川 浩洋 (東京都)

戦 評

ともに初優勝をかけての戦いとなった女子6人制決勝戦は、秋田県のNEO AKITAと岩手県のリトルウィッチーズの対戦となった。

第1セット、NEO AKITAは効果的なサーブからリトルウィッチーズのレシーブを乱すとともに、1番佐藤のレフトからの攻撃でリードを広げる。リトルウィッチーズも12番高橋のスパイクで応戦するも、NEO AKITAは8番池田の連続サービスエース、5番舩田のセンターからのスパイクで第1セットを先取する。

続く第2セット、NEO AKITAは1番佐藤のレフトからのスパイクを中心に、2番小笠原と8番池田の速攻を織り交ぜ、安定した攻撃で終始リードする展開。なんとかか立て直しを図りたいリトルウィッチーズだったが、多彩な攻撃で相手に流れを渡さないNEO AKITAが圧倒しこのセットも連取して初優勝を飾った。

戦評者 鈴木 利宏 (岩手県)

岩手県クラブバレーボール連盟